

# みんなの声

opinion/idea/proposal/recommendation

## 渋滞する箇所を調査し、整備してほしい。

2006/4/12/文書

県内の渋滞対策については、道路を管理している国、県、市町村で構成する「岩手県渋滞対策推進協議会」において、主要な渋滞ポイントの渋滞状況や道路整備等の情報を交換し、効率的な道路整備を進めています。

なお、渋滞対策工事については、厳しい財政状況の中で「選択と集中」により整備効果の高い箇所に重点投資し早期完成を図るなど、鋭意渋滞緩和に努めています。



opinion/idea/proposal/recommendation

- ・国道343号一関東山町田河津近辺の法面（のりめん）整備
- ・国道456号重点的に整備してほしい
- ・県道19号一関大東線千歳橋付近のチェーン脱着所・もしもしピットの看板を設置してほしい。

2006/4/17/フリーダイヤル

御提言のありました国道343号田河津地区の法面（のりめん）については、道路に一部の土砂が崩れ片側交互通行としています。現在、法面には、亀裂の発生や土砂の移動した部分が発見されていることから、交通規制を継続するとともに、詳しい調査を行ない、早期に復旧するよう努めています。

国道456号については、平成18年度は、花巻市石鳥谷町関口地区、奥州市江刺区中堰地区にて道路改築事業、紫波町彦部地区にて交差点改良事業、花巻市東和

町落合地区、奥州市江刺区大日前地区、一関市千厩町島越地区にて歩道整備事業を進めています。その他の区間については、県全体の道路整備計画の中で公共事業予算の動向をも見極めながら検討していきます。

一関大東線千歳橋付近のチェーン着脱所は、平成16年度から整備しています。平成18年度は、チェーン脱着所及びもしもしピットの看板等を整備しており、9月末完成を予定としています。

opinion/idea/proposal/recommendation

県営住宅入居者の暴力行為について、平成18年4月12日（水）の夜県営住宅住人が酒乱で扉を蹴ったり、暴言（殺す等）を言ったりと、ひどく暴れ周った。盛岡地方振興局土木部とアイーナの建築住宅センターに相談したが、たらいまわしにされただけで何の解決にもならず（本人は早急に他の県営住宅へ移りたいとの事）、土木部には危険人物がいると報告しているのに野放しにしておくのか。きちんとした指導をしてほしい。

また、危険が多くなっているので、県営住宅全部に防犯カメラの設置をするべきだ。

2006/4/18/フリーダイヤル

入居者の迷惑行為について、さぞや不安を抱かれたこととお察しします。また、本件に係る職員の不適切と思われる発言があったとすれば、誠に申し訳なくお詫び申し上げます。

盛岡地方振興局土木部において、直ちに当該入居者から情報提供者名を伏せて事情を聞いたところ、御迷惑をかけたことを確認しましたので、厳重に注意したところです。その際に相手から謝罪の意思表示がありました。

県では、常日頃から県営住宅の入居者に対し、他の入居者の迷惑とならないよう注意をしていますが、再びこのような行為等が発生した場合には、事実行為を明らかにするためにも警察署へ早急に通報していただきたいと考えています。

他の県営住宅への入居については、病気等によって日常生活に身体の機能上の制限を受ける者となったことなど公営住宅法に規定されている特別の事由がある

場合を除きできることになっておりますので御理解願います。

なお、全県営住宅に防犯カメラを設置することについては、設置条件や監視体制などの難しい課題があり、また、財政的にも困難な状況ですので、御理解をお願いします。

今後とも入居者の皆様が、快適に生活を送ることができるよう県営住宅の適正な管理に努めて参ります。



opinion/idea/proposal/recommendation

盛岡市乙部と矢巾町を結ぶ、県道大ヶ生徳田線の徳田橋の老朽化が進んでいる。上橋の濫闊部分のコンクリートが剥がれている所もある。現在、徳田橋の架け替えを計画していく、既にう廻路も確保(都南大橋、都南中央橋、長徳橋)されている。いつ橋が落ちてしまうのかわからない状況なので、物流や生活の動脈としての機能が失われるのは覚悟の上で、徳田橋の架け替えの為の全面通行止めを行なうべきだ。

2006/4/18/電子メール

本路線については、現在徳田橋架替えのための調査を実施しており、今後は引き続き関係機関との協議を進めるとともに、予算の状況を見ながら事業着手に向けて公共事業評価などの手続を進めていきます。

欄干部分のコンクリートの劣化については、架け替えまで相当の期間が見込まれるため、地域生活を支える当橋の重要性を踏まえ、引き続き適切な維持管理に努め、安全で円滑な交通の確保を図っていきます。

opinion/idea/proposal/recommendation

空港をよく利用していますが、駐車場について提言があります。駐車場が建物から離れているのは仕方ありませんが、駐車場出口付近の歩道(屋根がかかっている近く)の駐車禁止ゾーンに、い

つも同じ車が止まっているようです。便利がよい場所は利用客(特に体が不自由な方)に提供すべきです。

また、タクシーの運転手の印象が良くない。客商売をしている所なのかと思ってしまいます。お金をかけなくても出来る、基本的なことが欠けているように感じます。

2006/4/24/電子メール

いわて花巻空港をご利用いただきありがとうございます。

いわて花巻空港の一般駐車場出入口付近は、車両の円滑な通行と事故防止の観点から、駐車禁止区域(ゼブラゾーン)としています。御提言を踏まえ、新たに駐車禁止の表示を行うなど、さらに注意を喚起し、ルールの徹底を図ります。

また、空港に乗り入れているタクシーの接客等については、御提言の内容を関係機関に伝えるとともに改善に取り組むよう申し入れます。



opinion/idea/proposal/recommendation

築川ダム建設事業における基本高水流量の精査に関する申入書

岩手県大規模事業評価専門委員会は、「治水計画の基本となる基本高水流量について流域住民の理解を更に得るよう精査を行い、その結果を専門委員会に報告するように意見を付す」との答申を行いました。

この答申に対する岩手県の対応方針は、「(1) 基本高水流量に係るこれまでの検討内容について、河川工学の専門家に確認していただき、必要がある場合には追加検討を行う。(2) この確認や検討結果を分かりやすくまとめて公表するなど、流域住民等に、より一層理解を深めていただくよう努めていく。(3) 上記の結果を専門委員会に報

告する。」とされています。

岩手県の対応方針について、下記の理由により次のことを申し入れます。

- (1) 岩手県は、専門委員会における審議の趣旨に則り、基本高水流量を精査するための専門家委員会を設置し、その審議を住民に公開すること。
- (2) 仮に新たな委員会を設置しない場合でも、河川工学の専門家による確認にあたっては、住民の参加と公開のもとでこれを行い、住民に意見表明の機会を与えることを予備的に要望します。

2006/4/25／文書

#### 1について

岩手県大規模事業評価専門委員会の首藤委員長（当時）と協議の結果、県が行っている基本高水流量の決定手法は最新の河川砂防技術基準に照らしても妥当であること、基本高水流量 780m<sup>3</sup>/s については県内の他の河川と比較しても概ね妥当であること、さらに築川流域懇談会治水小委員会で相当の議論を重ねていることを考慮し、新たな委員会を設置せず、築川の治水計画に関わりの深い河川工学の専門家である首藤、堺両教授から指導を得ながら、県が基本高水流量の精査を行うこととしました。

#### 2について

基本高水流量に係る追加検討を概ね平成18年6月を目途に行い、検討結果をわかりやすくまとめ、築川ダムのホームページ等で公表するとともに、必要に応じて流域住民等の皆様に直接説明する機会を設け、その際に意見をいただくこととしています。

なお、詳しくは、築川ダムのホームページに記載している「大規模事業評価専門委員会からの築川ダム建設事業の答申における付帯意見に対する今後の進め方について」をご覧願います。

（HPアドレス；<http://www.pref.iwate.jp/~hp1308/>）

opinion/idea/proposal/recommendation

橋梁の調査点検・補修補強設計業務の県内業者への発注について、ご検討、ご配慮をお願いいたします。

2006/4/25／部局長等要望

業務の実施に当たっては、それぞれの業務の難易度に応じた専門的な知識と技術力が要求されるものであり、これまでも、県内企業の受注機会の確保に配慮しています。

今後とも、県内企業で受託可能と認められる業務については、県内優先発注を原則として、その技術力を適正に評価し、公平性、競争性を確保しながら県内企業の受注機会の確保に努めていきます。

平成18年4月に、県土整備部に寄せられた県政提言への取り組み状況について掲載しました。

ご提言いただきありがとうございました。

“みんなで創る”みんなの県土

これからも皆様の声を大切に、県土づくりを進めてまいります。

